

市議会の活動報告（令和5年12月～令和6年11月）

前回の議会報告会（令和5年11月開催）以降の市議会の活動について、市民の皆様にご報告いたします。

報告1 9月定例会議での決算認定について

- 市議会では「定例会議」として、年に4回（6月、9月、12月、3月）定期的な会議が開かれています。
- 直近の定例会議である「令和6年9月定例会議」は、令和6年9月2日から9月30日までの29日間開催されました。

⇒市議会だより「羅針盤」もご覧ください。

- 9月の定例会議は俗に「決算議会」と呼ばれ、前年度（令和5年度）の市の財政についてチェックする議会となっています。前年度の会計についての議案は「認定」と呼ばれ、議員は決算の議案をもとに、当初の計画通りに予算が執行されているかなどの観点から、詳細にチェックしていきます。



9月定例会議の様子

報告2 総務・教育民生・産業建設常任委員会の活動について

- 委員会は、議案の予備的審査や、調査を行う議会の内部機関であり、常設で設置されているものを「常任委員会」といいます。宮古市議会には、「総務」「教育民生」「産業建設」の3つの常任委員会があり、定例会議などでの議案の審査のほかに、独自の調査活動をもとに市に政策提言を行っています。



提言書を市長に提出する橋本議長

○産業建設常任委員会では、令和6年8月に「企業立地、既存企業の増設、水道事業における有収率向上について」の提言を行いました。

○総務常任委員会では、令和6年11月5日に「空き家等対策について」の提言を行いました。

○現在、総務常任委員会は次の研究テーマの協議をしています。教育民生常任委員会は「過疎地における訪問介護」、産業建設は「林業振興」の調査・研究をしています。

報告3 議会広報編集委員会の活動について

- 議会広報編集委員会では、「羅針盤」（市議会だより）を作成しています。
- 「羅針盤」は市民の皆様にも市議会の活動を伝えるための情報誌です。定例会議にあわせて年4回発行していて、議会の行っている議案の審議や、議員の一般質問の内容について

て、分かりやすくお伝えしています。

○「かだつとがんせ！みんなの議会」という表紙連載を始め、「市民が望むまちづくり」をホワイトボードに書き込んでいただき、写真で登場していただいています。

○裏表紙の「みんなのラウンジ」も、毎号定例会議の議案に関連する市民の方に登場いただいています。

○まちなかで「羅針盤」取材中の議員に出会いましたら、お気軽に声をかけてください。また、表紙などへの登場も大歓迎です。よろしくお願いいたします。

報告4 議会運営委員会の活動について

○議会運営委員会では、議会の運営に市民の皆様の視点を取り入れるため、議会モニターの皆様との意見交換を行っています。

○議会モニターは、任期1年間で市民であればどなたでも応募することができます。

○議会の会議の傍聴、ホームページや市議会だよりの閲覧・閲読を通じて感じた感想や意見を、「モニター会議」に出席して述べていただき、議会運営の改善につなげることが目的です。

○モニターの皆様からの意見を参考にして、「定例会議ポスターの工夫」や「傍聴席への案内標識の増設」、「行政無線による市議会の開催のお知らせ」の取り組みを行い、傍聴者の増加に繋げることができました。

○モニターの任期は1年間です。議会に興味のある方のご参加をお待ちしています。



モニターとの意見交換の様子

報告5 特別委員会の活動について



議員と語っぺす！MTG（ミーティング）の様子

○市議会では現在、「議員定数等調査特別委員会」を設置して、将来的に適正な「議員定数」や「議員報酬」について話し合っています。

○令和6年2月に「議員定数と報酬についての市民アンケート」と「意見公募」を行いました。

○令和6年7月～8月に「議員と語っぺす！MTG（ミーティング）」を市内12か所で開催し、特別委員会委員が市内各地区を回って「議員定数及び議員報酬」について市民の皆様と意見交換を行いました。

○特別委員会の活動期限は令和7年3月までです。それまでに、市民の皆様から頂いたご意見等を踏まえてこの課題に結論を出す見通しです。